

その他の電子メールソフトの設定に関して

取得した電子メールを利用する場合には、ご利用になる電子メールソフトへメールアカウントの設定を行ってください。

メールアカウントの設定には下記項目が必要です。

- メール受信サーバ (POP サーバ) mb.alato.ne.jp
- メール送信サーバ (SMTP サーバ) mb.alato.ne.jp
- 自分のメールアドレス 登録通知書のメールアドレス
- メールアカウント (POP アカウント、受信ユーザ ID) 登録通知書のメールアドレスと同じ行のメールアカウント
- メールパスワード (POP パスワード、受信パスワード) 登録通知書のメールアドレスと同じ行のメールパスワード

このうち、POP と SMTP の設定方法を以下で説明します。

● メール受信(POP)サーバに関する設定

メール受信サーバの種類 (受信プロトコル等とも) は 「POP (POP3) サーバ」 を選んでください。

メール受信サーバ名は 「mb.alato.ne.jp」 です。

受信ポート番号は「110」です。(通常、規定値の110に設定されていますので変更は必要ありません。)

接続の保護 (暗号化接続) に関しては「なし」にしてください。

受信ユーザ ID (ユーザ名) は 登録通知書のメールアドレスと同じ行のメールアカウントです。

(小文字の p または c または g と 7 桁の数字、全部で 8 桁の半角英数字です。)

パスワードは 登録通知書のメールアドレスと同じ行のメールパスワードです。

(8 桁の半角英数字です。大文字小文字の区別をしますので間違えないように入力してください。)

● メール送信(SMTP)サーバの設定

メール送信サーバ名は 「mb.alato.ne.jp」 です。

送信ポート番号は「587」です。(規定値 25 を消して入れなおしてください)

アラートインターネットのメールサーバはメール送信時に SMTP 認証 (SMTP Auth) を行います。

メール送信時にセキュリティ認証を利用するためのチェックを入れてください。認証用のアカウント名とパスワードは、会員登録通知書のご利用メールアドレスに対応したメールアカウントとメールパスワードになります。(受信メールサーバの設定と同じです。受信メールサーバの設定を利用する等のチェックがある場合はチェックしてください。)

接続の保護 (暗号化接続) に関しては「なし」にしてください。

お願い

お使いの電子メールソフトの設定の中には『メールをサーバーから取り出したときに、サーバー上のメールを削除する、または、そのまま残す』という設定がありますが、この設定は通常は『削除する』にして下さい。

複数台 PC にて同一メールアドレスをご利用の場合や WEB メールをご利用の場合も、削除されるまでの日数をなるべく短くしていただくようお願いいたします。

メールを残す設定の場合でも、メールがサーバへ到着後メール保存期間(30日程度)を経過しますと古い物から削除されるようになっておりますが、会員の皆様がサーバー上にメールを残したままにすると、サーバのディスクが一杯になってサーバの動作が不安定になり、メールの送受信の動作に不具合をきたす恐れがあります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

